

治療審査委員会申請書類

患者ID : 0

患者氏名	0		生年月日	明治33年1月0日		年齢	0	性別	0
診療科	0	区分	☐	階病棟	☐	外来	申請医師名		
診断名						Stage			
告知内容									
治療方法	プロトコール名	CDDP+CPT-11 (小細胞癌)						告知Grade	
投与計画	身長	0	cm	体重	0	kg	体表面積	0	m ²
	血清クレアチニン		ml/dl	Cockcroft-Gault	GFR (糸球体濾過率)	性別無し	ml/min	※女性は0.85を掛けています	
	Day1								
	① ソルデム3A 500ml 250ml/hr								
	② パロセロン点滴静注バック0.75mg/50ml + デキサート(6.6mg) 1.5V [9.9mg] 100ml/hr								
	内服) アブレピタントCP125mg ③ イリノテカン投与1~1時間30分前に内服すること								
	③ イリノテカン 0 mg (60mg/m ²) + 5%糖液250ml 160ml/hr(90分かけて)								
	④ 生食 500ml 250ml/hr								
	⑤ シスプラチン 0 mg (60mg/m ²) + 生食 500ml 250ml/hr								
	⑥ フロセミド20mg + 生食 50ml 200ml/hr (尿量の確保、適宜使用)								
併用薬の確認	⑦ ソルデム3A 500ml 250ml/hr								
	⑧ ビカネイト 500ml 250ml/hr								
	⑨ ビカネイト 500ml 250ml/hr								
	Day2,3								
	① 生食 100ml + デキサート(6.6mg) 1V 200ml/hr								
	② 生食 500ml 250ml/hr								
	③ ソルデム3A 500ml 250ml/hr								
	④ ビカネイト 500ml 250ml/hr								
	アブレピタントCP80mg 1回1CP 1日1回 朝食後 2~3日目に内服								
	Day4								
① 生食 100ml + デキサート(6.6mg) 1V 200ml/hr									
B型肝炎check	Day8、15								
	① グラニセロン3mgバック + デキサート(6.6mg) 1V 200ml/hr								
	② イリノテカン 0 mg (60mg/m ²) + 5%糖液250ml 160ml/hr(90分かけて)								
	デカドロン4mg 1回1錠 1日2回 朝・昼食後 9~10日目 及び 16~17日目に内服								
	インターバル4週								
	投与開始日 年 月 日								
	悪心・嘔吐 制吐剤(5-HT3拮抗薬内服、プリンペラン、コンスタン、ドンペリドン)を使用し緩和する								
	骨髄抑制 中止、減量、休薬をする。G-CSFの使用も考慮する								
	腎障害 牛車腎気丸、ビタミンB12などの投与を考慮する								
	補液にて対応。CDDP前後6時間の尿量を150ml/hrに保つ。								
少なければフロセミド、マンニトールを使用する									
下痢(早発) 予防投与としてイリノテカン投与前にブスコパン注10~20mg/回、症状に応じてイリノテカン投与中又は終了後に追加する。(禁忌: 緑内障・前立腺肥大による排尿障害 等)									
下痢(遅発) 止瀉薬の使用検討。予防として半夏瀉心湯・排便コントロールや経口アルカリ化を行う									
備考									
注入ポンプ点滴回路、フィルター指定等									
採否 ☐ 承認 ☐ 再検討 ☐ 不許可									

担当委員署名

許可決定日時 年 月 日 有効期限 年 月 日